

△ 趣 味 油絵 (赤光社会員、日本宣伝美術会々員)

△ 推 薦 者 下郡山信一君

※ 出席報告

1. 本日の出席 会員38名 出席30名 欠席8名
2. 前回の出席率 会員37名 出席28名 欠席9名
他クラブ出席6名 合計34名 91.89%
3. 他クラブ状況 函館R.C 96.19% 函館東 98.65%

卓 話 ロータリー創立記念に因んで 大秦康光氏 (函館東)

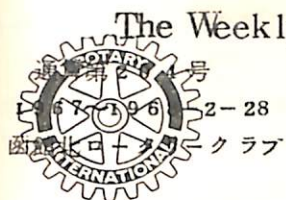
来る2月23日はロータリー創立記念日で1905年発足以来63年を経ました。本日は6年前に渡米して各地のロータリークラブをビジターとして出席した時の感じを御話し致したいと存じます。モントリオール、ポートランド、ニューヨーク、ワシントン、アバナ、シカゴ、エバンストン、ミネアポリス、ビルングス、ポートランドのクラブを訪問致しましたが、共通してクラブを流れるものは、日本の如く固苦るしくなく、リラックスムードで時間も作法も、随分とのんびりしたものでありました。勿論私は上記地名のクラブに出席する場合は、出来るだけ日本人のロータリアンが稀にしか出席しないクラブを選びましたが、何処も同じでないかと思えます。

ポートランドの例会は幹事報告も無く出席率も掲示板で告示と言うビジネスライクな処理方法。但し開会も終会も時間を超越したのんびりムード。ビジターケースの裏面は都市の性格とか特産品とP・Rを兼ねた様なニューヨークのクラブ。アバナクラブではビジター歓迎として写真と本の贈答等。アメリカらしい……ロータリーの運営振りであります。

シカゴはロータリーの大本山……孤独なるが故に友愛を求めた若き青年弁護士ポールP・ハリス氏が3人の友と語らつてその理想を成長せしめた土地であります。シカゴに1本の苗木として植えられたロータリーの愛の木は、国際ロータリーの創立へと通じたのであります。私は本部に外向して親しくこの自然を愛する哲学青年ポール・ハリスの居間をみて参り感激をあらたにしました。札幌の姉妹都市ポートランドでは意外な程の歓迎でロータリーのマークある故に非常に嘘のつかない人と尊敬を受ける等、非常にたのしいものであります。日本のロータリアンも信用度の高いものとならねばならないと痛感致して参りました。



新入会員
(佐々木権名君)



The Weekly Report of Hakodate North R.C.

第188回例会

例会場 函館拓銀ビル
例会日 毎週水曜日
12.30~13.30

— 寒気にめげず春にさきがまる梅の花 —

2月23日ロータリー創立記念日がすむと、梅のたよりが南の国から知らされて枝頭一点の春のおとずれを雪深い北国にも感じられ、2月から4月へ、花が順を追つてひろく季節が待ち遠しくなつて参ります。ロータリー年次総会のシーズンでもあり、何か物事が躍動的になる様にも感じられます。

- ※ 司 会 俣野会長 ※ 斉 唱 手に手つないで
※ ビジター 小松清君 (小樽南R.C 保存食料品製造)
板垣雄二君外10名 (函館) 白崎豊次君外10名 (函館東)

※ 会長報告

2月という月は荒れ気味とは申せ、倉石失言問題で国会の停滞、ライフル魔人質騒動と相次いで事件がありました。当クラブにも予測もしない水上幹事の入院等もあり加えて出席率の一般の低下は誠に意気鎮沈であります。春も近い3月は大いに発奮致したいと存じます。

※ 幹事報告

○ 例会終了後「年次総会」を開催致しますので全員お残りください。

※ ニコニコボックス

1. 親睦委員主催麻雀大会 (2月27日於 景福ホテル)
優勝 木屋会員 準優勝 岩塚会員
第1位 高野会員 (函館東R.Cピンチヒッター)
第2位 高杉会員
おめでとございます。ボックスが待つて居ります。
2. 遠藤会員から一封信。優勝者木塚会員より満貫とつた痛快味により。
3. 市川会員から〃。俣野会長寄贈のウイスキーを賞として拝受したにより。
4. 新 会員から〃。新社屋新築記念として。

各地ロータリー日より

1. 大牟田R・Cは4月21日10時(於大牟田市公民館)よりと変更になりましたので御通知致します。

出席報告

1. 本日の出席 会員37名 出席31名 欠席6名
2. 前回の出席率 会員38名 出席30名 欠席8名
他クラブ出席6名 出席36名 出席率94.74%
3. 他クラブ出席 函館R・C 97.14% 函館東 97.33%

年次総会

選考委員により次年度理事は下記の方が選出されました。

外山定雄君 船矢健喜智君 深瀬鶴一郎君 俣野純夫君

市川芳夫君 戸栗力君 味崎英一君 以上7名

新理事は1週間以内に会合し、会長、副会長、幹事、会計、S・A・Aを選出致します。その後次期の各委員長、委員が決定されます。

「春」3月17日～23日はロータリー世界理解週間であります。日本のロータリーは、大先達、米山梅吉氏によつて移入されて45年、既に760クラブ、3万6千人の会員の増加をみたことを、われわれはなんとなくあたり前の様に思っているが、実は、これは誠に驚嘆すべき偉大な事実であります。我々の従事している仕事が、ある程度の成績をおさめ、この世の中でどうやら満足して暮らせることは、まことに有難いことであり、申すまでもなく地域社会の御蔭であり、日本という良い国に生れたお蔭であります。であるからこの社会の恩に対して、幾分なりともお返しするのが人間の道であり、ロータリーの精神であります。「友」地区委員 熊谷松男氏

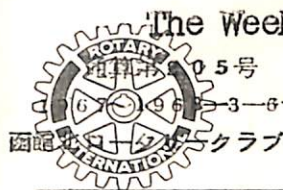
季節の味

「寒ぶりの塩焼き」

天下にどろいた五島ぶりを、寒い日に焼きたてに大根おろしを添え、油のじゅうじゅういつているのを、ふうふう吹きながら喰べる程りまいものはない。
福江 松本規純会員

プログラム委員より

本日のプログラム会員卓話(谷口会員)はプログラム変更のため延期となりましたので御知らせ致します。



本日のプログラム

会員卓話 「続セメント雑話」 谷口勇君

野の若芽と共に春の光がしのびよる3月は世界理解週間です。国際ロータリー会長メッセージは、他国の人々の問題によく通じ、これが理解を深めることが肝要であると指針されて居り、私達はロータリアンとしての資格を効果的にしているか否かを再検すべきときでもあります。

司会 俣野会長 斉唱 我等の生業

ゲスト 国田嘉秋氏(北海道新聞函館支社次長)

ビジター 鎌田定助君(網走R.C 水産販売)

東政治郎君(函館)外7名 森岡勝君5名(函館東)

会長挨拶

梅のたよりが、内地から「ちらほらとあるのに、本日の会場の窓には粉吹雪の冬景色。然しながら一日一日と春の足音は近づいて居る様に感じられます。

幹事報告

次年度役員は下記の通り決定になりました。

函館北ロータリークラブ 1968年～1969年度

会長(理事) 深瀬鴻一郎

副会長(理事) 外山定雄

俣野純夫 船矢健喜智 戸栗力

市川芳夫 宮崎英一

幹事 下郡山信一

副幹事 角谷隆一

会計 高田誠二

S、A、A 岩塚陽一

副S、A、A 山辺繁樹